三陸沖地震 M8.8 (1 ページ)

三陸沖地震M8.8

国内史上最大級の規模

津波 岩手で死者10人

津波が押し寄せた福島県いわき市の沿岸＝11日午後３時30分

11日午後2時46分ごろ、東北地方を中心とする東日本の広い範囲で強い地震があり、宮城県北部で震度7を記録した。広い範囲で火災や停電が発生、けが人が多数出ているもよう。気象庁によると、震度7は２００４年の新潟県中越地震以来、７年ぶり。震源地は牡鹿半島の東南東１３０㌔付近で、震源の深さは約10㌔。地震の規模を示すマグニチュード（Ｍ）は８・８と推定される。

宮城県警によると、午後3時55分、仙台市の仙台新港で高さ約10㍍の津波が確認された。

気象庁は、三陸沖大地震のマグニチュード（Ｍ）を８・８に修正した。関東大震災のＭ７・９を上回り、同庁によると国内観測史上最大級。

岩手県内の津波による死者は10人と岩手県警。

詳細は本紙で